

里山保全地区

秦山

- ・平成13年度 里山保全地区指定
- ・協定相手方：土地所有者（指定区域全体の約半数）

- 1 助成措置の活用状況
- (1) 令和6～7年度：補助金（里山林・竹林整備事業）
  - (2) 例年：助成金

- 2 特記事項及び課題
- ・秦山を保全するためのコミュニティがない。
  - ・近隣の往路、住宅等に対する支障木の管理が必要。



竹林が生い茂る所有者の山（補助金を活用した里山林整備を検討）

葛島山

- ・平成13年度 里山保全地区指定
- ・協定相手方：葛島山保善会

- 1 助成措置の活用状況
- (1) 令和5～7年度：補助金（里山林整備事業）  
令和6～7年度：補助金（里山利活用事業）
  - (2) 例年：助成金



里山林整備実施後

- 2 特記事項
- ◎令和6～7年度：補助金（里山利活用事業）を活用し、「プレーパーク」を実施。
- 概要：子どもが創造的な遊びを楽しむ場を提供する。
- 主催：葛島山保善会及び葛島公民館自主防災組織
- 協力：NPO法人みんなダイスキ松山冒険遊び場（愛媛県松山市を拠点に活動するNPO法人）

- 実績
- ・令和7年度は、地元の保育園児、小学生及び保護者を中心に、約45名が参加。
  - ・葛島山の自然環境を活かした遊び場を創造し遊ぶ中で、交流が生まれた。
  - ・避難路や防災倉庫の確認等、災害時に命を守るための取組を確認でき、「命山」としての役割の認知向上につながった。



高齢化が進む地権者による里山整備

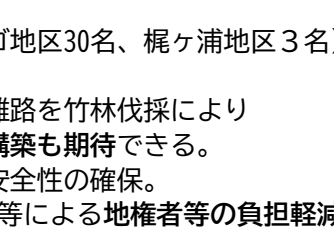
ノツゴ山

- ・平成25年度 里山保全地区指定
- ・協定相手方：梶ヶ浦防災会、土地所有者

- 1 助成措置の活用状況
- (1) 令和5～7年度：補助金（里山林整備事業）
  - (2) 例年：助成金

- 2 特記事項
- ◎令和7年度：24時間テレビ環境保護活動支援事業を活用した里山整備を実施。
- 概要：地域住民でノツゴ山の避難路を整備する。
- 主催：(株)高知放送、高知市新エネルギー・環境政策課（共催）
- 協力：こうち森林救援隊

- 実績
- ・地元の小中学生及び教員29名、地域住民33名（ノツゴ地区30名、梶ヶ浦地区3名）、こうち森林救援隊15名が参加。
  - ・ノツゴ地区の山道～梶ヶ浦地区の防災倉庫を結ぶ避難路を竹林伐採により整備したことで、今後の両地区の交流や協力体制の構築も期待できる。
  - ・避難順路を示す3枚の看板の設置による、避難時の安全性の確保。
  - ・(株)高知放送主導での参加者募集、広報、予算管理等による地権者等の負担軽減。



参加した地元の小中学生

共通課題

- ・助成に係る事務及び金銭的負担
- ・地権者等の高齢化及び担い手不足



対応

- ・多様な主体者との連携
- ・関連事業等の活用



木々を活用したブランコやビー玉遊び等の遊具



防災倉庫の確認



参加した地元の小中学生



竹林伐採によりつながったノツゴ地区と梶ヶ浦地区の避難路



地元の小学生が作成した看板の設置

里山保全地区以外の里山

久礼野

※景観形成区域候補地

- ◎「里山歩きとホテルのタペ in 久重」（例年6月実施）
- 概要：里山散策、ホテルの観察会等を行う。
- 主催：高知市工石山青少年の家、高知市新エネルギー・環境政策課（共催）
- 実績
- ・例年約30名が参加。
  - ・鏡川流域関係人口創出事業において運用するスマートフォンアプリ「まちのコイン（高知市版：ぼっちり）」の活用により、イベントの広報、関わりの可視化等を実施。
  - ・地元の里山保全の主体者との連携につながっている。



親子で里山散策

- ◎24時間テレビ環境保護活動支援事業「久礼野地区里山整備事業」（令和6年度実施）
- 概要：「ひだまりの丘」の愛称で親しまれる里山にて、地域住民で植樹を行う。
- 主催：(株)高知放送、高知市新エネルギー・環境政策課（共催）
- 実績
- ・地域住民約50名が参加し、地域住民主体の植樹作業により、里山を憩いの場として整備した。



「ひだまりの丘」に集まる地域住民

土佐山桑尾

- ◎24時間テレビ環境保護活動支援事業「山姥の滝・ゴトゴト石周辺の里山整備事業」（令和5年度実施）
- 概要：景勝地である山姥の滝周辺の里山にて、地域住民と土佐山学舎児童が植樹を行う。
- 主催：(株)高知放送、高知市新エネルギー・環境政策課（共催）
- 協力：桑尾公民館
- 実績
- ・地域住民約10名、土佐山学舎児童約30名が参加。
  - ・開催前に、高知市、地域住民、樹木医等で現地調査を実施し、中長期的な環境整備の視点で樹木医と地域住民が意見を交わす機会となった。
  - ・地域住民と土佐山学舎児童の世代間交流の機会が生まれた。



地域住民と土佐山学舎児童の植樹作業

土佐山（平石地区等）

- ◎「タケノコ食べてお月見する会 in 土佐山」（令和5年度実施）
- 概要：放置竹林の見学及びタケノコ料理を食べながら月見を楽しむもの。
- 主催：タケノコ食べて放置竹林解決プロジェクト（鏡川流域関係人口により発足。中山間地域等の課題である放置竹林問題に対して、「食べる」という消費者の目線で、誰もが課題解決に関わることができるイベントの開催を行うもの。）
- 実績
- ・鏡川流域関係人口約5名で、タケノコ料理を協力して調理したり、放置竹林の現状を確認したりすることで、楽しみながら、流域の里山の課題を学ぶ機会となった。



放置竹林の見学

朝倉丁

- ◎「朝倉城跡歴史探検ハイキング」（令和6年度実施）
- 概要：朝倉城跡及び周辺の里山を散策し、流域の自然の魅力、歴史の観点から再発見するもの。
- 主催：役に立たない塾（鏡川流域関係人口により発足。自然の中での遊びや学びを探索するイベントの開催等を行うもの。）
- 実績
- ・鏡川流域関係人口10名で、朝倉城跡の散策を通じて、歴史と自然との関わりを学ぶ機会となった。参加者同士で関心事を共有しながら散策することで、里山をはじめとする身近な自然環境への理解を深めることができた。



里山の植生や史跡を参加者で確認

※その他、鏡川流域関係人口の活動において、鏡吉原、神田（鷲尾山）等、各地の里山で取組を実施している。